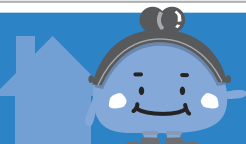


本年度の予算(補正予算を含む)を使って行われる取り組みの一部を紹介します。

福祉や暮らし



子育て中の方や障がいのある方、高齢者なども含め誰もが快適に安心して生活できるまちづくりを進めます。

保育所の定員を820人増員 27億3,400万円



合計19カ所の私立保育園などの新築・改築費用の補助を行い、23年度から定員を現在よりも820人増やします。

駅周辺などのバリアフリーを推進 26億5,400万円



23年度までに全地下鉄駅でエレベーターの設置を完了

JR駅周辺やすべての地下鉄駅を対象に、点字ブロックなどを整備します。

利用しやすい区役所へ 3億1,200万円

プライバシー保護のための間仕切り付きのカウンターや、情報展示のためのスペースなどを設置します。

10月から



4月から

ヒブワクチンの接種費用を助成 3,700万円

政令市初!

乳幼児の髄膜炎などを予防するワクチンの接種費用を助成。詳しくは9頁

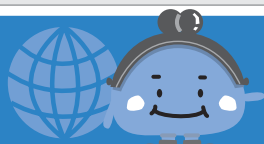
市税事務所を開設 5億7,900万円

10月から

各区役所の税務部門を5カ所の市税事務所に統合します。詳しくは6頁

そのほか ▶ 特別養護老人ホームの整備費を補助(4億800万円)、元気ショップの拡充(6,300万円)など

環境



省エネルギー製品の積極的な導入や利用を進めるなど、地球環境を守るための取り組みを行っていきます。

学校37校に太陽光パネルを設置 13億3,500万円

学校に太陽光発電を積極的に導入します。ほかにも、札幌ドームや一部の区役所、中央図書館など計57施設に設置します。

4月から



57施設で
二酸化炭素
年間450トン
削減

街路灯3,000灯をLED照明に 4億1,100万円

4月から



市設街路灯に、消費電力が少なく寿命が長いLED照明を導入します。そのほか、区役所や児童会館などにも設置します。

省エネ機器の導入を支援 5億4,300万円

市民が導入する場合は、機器によって最大15万円までの補助や350万円までの融資などを行います(31頁もご覧ください)。

4月から



↑市役所ロビーには、二酸化炭素の排出量が少なく、熱効率の良いペレットストーブを導入しています

そのほか ▶ 木質バイオ燃料などの利用拡大(1億1,800万円)など